

特別企画①

医者いらず 「歩く」だけで 健康と幸せが手に入る!

現代人は歩く機会が減ったといわれますが、歩くことは最強の健康法です。若さを保つことができるうえ、さまざまな病気を予防し、幸福感まで高められるのです。たくさん歩いて、人生100年時代を楽しく迎えましょう!



なが おかずひろ
長尾和宏さん (医学博士・長尾クリニック院長)

1958年、香川県生まれ。東京医科大学卒業後、大阪大学第二内科入局。1995年、兵庫県尼崎市に長尾クリニックを開業し、現在に至る。著書に「病気の9割は歩くだけで治る!」(山と溪谷社)など多数。

創刊75周年
記念号

PHP

通巻888号

5月号 定価250円

特集

うまく いっている人の 心の持ち方

巻頭対談 金澤翔子・泰子×横田南嶺
八代亜紀／榎木淳弥／大野裕

特別企画

内館牧子、松岡修造、尾崎世界観
阿川佐和子、穂村弘

いい言葉いい人生

高津臣吾

ピュアなキレメン

眞原アメリカ

MEMOIR(自伝)

長谷川眞理子

連載

愛の絵 中野京子
ご当地自慢の絶品おみそ汁 瀬尾幸子
僕の楽がき帖 矢部太郎

「働く人」の一番身近なビジネス誌

PHP Business
THE 21

5月号
定価760円

総力特集

文系ミドルのための データ 分析術

第2
特集

「何がそんなにすごい?」という人のための
メタバース・NFT・WEB3.0入門

心がラクになる、ほっとする。

PHPスペシャル
Special

5月号
定価420円

特集

前向きになる 練習

落ち込んでもいい、
一歩踏み出そう

●人生の凸凹を楽しむために
●「心のクセ」を変えよう!

インタビュー
もう中学生

現代人の不調は歩かなくなったせい

私は町医者として、「なるべく薬に頼らない」ことをモットーに、日々さまざま不調を訴える患者さんと接しています。

薬をたくさん処方しない代わりに、どんな病気の患者さんにもすすめるのが「歩く」と。生活習慣病、認知症、不眠なども歩けば確実によくなる——これが、私の実感です。

歩くと血流がよくなり、臓器が若く保たれます。人間の体は臓器の集合体ですから、つまり全身が若く保たれるということ。さまざまな病気になるリスクも減らせます。

歩くことは優れた健康法ですが、今ではその機会がすっかり減ってしまいました。このことは、現代人の不調や病気の大きな原因のひとつといえるでしょう。

歩くこと心も健康になり、幸福感がアップ

ストレスが溜ま^たっているときにも、歩くことをおすすめします。「しんどいときに歩くのはつらい」と思ったとしても、実際に歩けば楽しくなるはず。

その理由は、歩くと「幸せホルモン」が分泌されることと、自律神経のバランスが整うことにあります。人間の体は、歩けばハッピーになるようにできているのです。

このように、歩けば心も健康になります。実際、私の患者さんも「1日1時間歩いている」とおっしゃる方でイライラしている人はいません。みなさん満たされた様子です。

たくさん歩く人は、前向きで若々しくいられます。歩く効能を知り、歩く幸せを毎日の習慣として取り入れていきましょう。

歩くことの健康効果

1 健康寿命がのびる

寝たきりの原因となる病気を予防でき、筋肉が増えて骨も丈夫に。最期まで歩ける体が入る。



2 免疫力がアップする

歩いて血流がよくなると、免疫細胞も活性化。さらに、免疫細胞が集まる腸内の環境が改善されて免疫力が高まる。



3 脳が活性化

手足を動かすと、脳が直接刺激されて働きが活発に。血流の改善により、脳に新鮮な酸素が届く。



4 幸せホルモンが分泌される

「幸せホルモン」とよばれるセロトニンが放出される。心がほぐれ、不安も遠のき、やる気もどる。



5 自律神経が整う

歩くと、リラックスしているときに優位になる副交感神経が刺激されて、よいバランスに。イライラも軽減。

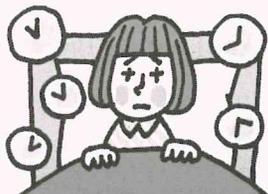


便秘



自律神経は胃腸をコントロールしているため、歩くことで自律神経のバランスが整うと、便秘の解消にもつながります。毎日便通がある人は1日に5000歩前後歩いているというデータも。

不眠症



朝日を浴びながら歩くことで、体内時計がリセットされます。その約15時間後、ちょうど眠る時間に睡眠ホルモンである「メラトニン」が分泌され、自然に眠くなります。

骨粗しょう症



動かない生活は骨密度を下げます。立ったり、歩いたりして骨に重力の負荷をかけ続けなければ、骨はもろくなってしまいます。骨折しても部位によっては歩いた方がよい例もあるほどです。

がん



動かない動物ほど、がんになるということがはっきりしています。歩くことで、NK（ナチュラルキラー）細胞をはじめ、免疫細胞が活性化するため、がん細胞を退治することができます。

生活習慣病



毎日歩けば、筋肉量を減らさずに内臓脂肪を減らすことができます。やせると血圧、血糖、脂質などがみるみる正常値に。歩くことは、一番の生活習慣病対策です。

歩くだけで / 予防できる 病気

歩くことは最高の健康法。多くの病気を予防することができます。具体的に予防できる病気とポイントを押さえることで、歩く意欲を高めましょう。

うつ病



うつは脳内の「セロトニン」や「ノルアドレナリン」というホルモンが不足した状態。歩くことこれらのホルモンを増やすことができます。初期のうつ病なら、約3カ月歩けば改善します。

認知症



認知症の初期であるMCI(軽度認知障害)の人が毎日引き算しながら歩いたところ、認知機能が回復したという研究があります。歩きながら頭を使うことは認知症の最大の予防法です。

⑥ 1本の線の上を歩く

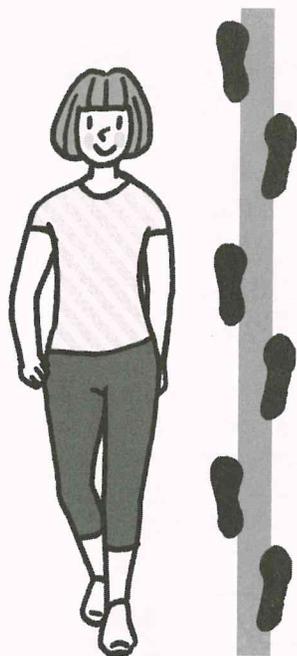
幅5cmほどの線上を進むようなイメージで歩くと、体幹がきたえられます。また、バランスを取るために脳の機能をフル稼働させることにもなり、認知症の予防効果がアップ。

⑦ プラス10cmの歩幅を意識

歩幅がせまく、歩くスピードが遅い人は認知症になりやすい傾向があります。普段よりも半歩前に足を出す気持ちで、10cmほど大きな歩幅で歩きましょう。スピードも自然と速くなります。

⑧ ときどき早歩きする

早歩きの目安は「少し息がはずみ、汗をかく程度の速さ」です。買い物や通勤中に1、2分の早歩きを取り入れましょう。1日トータル5分の早歩きでうつ症状の予防、20分なら多くの病気の予防になります。



年代別・歩き方アドバイス

30、40代は 食後に歩く習慣をつける

公私ともに忙しく、歩く時間がない世代ですが、通勤や昼休みを活用しましょう。特に食後は、15分程度の早歩きで血糖値の急上昇を抑えることができ、将来の健康キープにつながります。

50、60代～は 一緒に歩く仲間をつくる

からだに痛みや不調を感じやすくなる世代は、楽しく一緒に歩く仲間をつくりましょう。おしゃれをして歩くのもおすすめ。無理せず、ゆっくり、気持ちよくを基本にしてください。

健康になる歩き方8カ条

正しい姿勢でバランスよく歩くと、健康効果はより高まります。

① 正しく立つ

足を軽く開いて立ち、左右の足裏に均等に体重をのせます。首と頭全体を後ろに引くイメージであごを軽く引き、胸を開いて肩甲骨を寄せます。



③ 肩甲骨から歩く

足ではなく、肩甲骨から動かします。上半身のひねりを下半身に伝えるイメージです。足だけを動かすより疲れにくく、長時間歩けます。

④ ひじは 後ろに引く

ひじを軽く曲げ、後ろに引くことを意識して。うでと肩甲骨は筋肉でつながっているため、うでをふるると肩甲骨が動きます。



② 骨盤を 前傾させる

骨盤は腰がそらない程度に前傾を。耳・肩・ひじ・腰骨・くるぶしが一直線にならぶのが理想。

⑤ かかとのまん中で着地する

かかとのまん中で着地し、小指側で地面をとらえ、親指側からけり出します。「つま先を正面に向け、かかとのまん中で着地」を意識すると無理なくできます。



特別企画②



京都

実録

イラストエッセイ



1万歩さんぽ



1万歩でどんな体験ができる？

京都市在住のイラストレーター・てらいまきさんが、実際に歩いて巡った京都の名所を紹介します。

いわずと知れた超メジャースポット！

START
清水寺

京都の名所を
巡りつつ
1万歩を
目指します。

早速
しゃべー！



絵と文

てらいまきさん

(イラストレーター・漫画家)
京都生まれの京都育ち。京都を愛してやまないイラストレーター。著書に『まんぶく京都』(KADOKAWA) など多数。

先生、教えて！

ウォーキングにまつわる疑問

Q & A

Q どれくらい歩けばいいのでしょうか？

A 毎日30分を目標にしましょう

毎日歩くのがベストです。ひと駅歩く、遠くのスーパーへ行くなど、生活のなかに歩く時間を組み入れ、トータルで30分を目指しましょう。ちなみに、10分で約1000歩です。まずはプラス10分を目標にしてください。



Q ひざが痛いのですが、歩いたほうがいいですか？

A 生きているかぎり歩いてほしい

ひざが痛いからとじっとしていても、筋肉まで衰えてしまいます。無理のない範囲で少しでも歩くようにしてください。O脚の人は、健康保険がきく「足底板」というインソールで負担を減らすことができます。



Q 歩くだけだと退屈です

A ダンスがおすすめ

音楽に合わせて体を動かすダンスは、リズムよく歩くことに通じるうえ、上半身の運動にもなります。歌番組を見ながら、振り付けをまねると、楽しいだけでなく、脳トレにもなります。



「自律神経」 最高の整え方

心と体を
リセット!

セルフチェック!

コロナ禍の
「自律神経」の
ダメージは?

愛情ホルモンで
免疫力アップ!

不調が消える!
ライオンあくび体操

特別企画

「歩く」だけで、
健康と幸せが手に入る!

腸内環境を
改善する食べ物

Pick Up

栄養の宝庫!
第3のミルク

2022

5